

北方東本町町内会

安全安心講習会を開催

令和元年8月18日(日曜日)午後1時30分より、東本町集会所にて、岡山市消防局の現役消防士さんが代表を勤める「まちのBOUSAI屋さん クアトロシクロ」より3名の講師に来て頂き、①新しい警戒レベルについて②ハザードマップの読み方に付いてお話を聞きました。

①防災情報が出た場合一番重要なことは、最初の「警戒レベル1」が出た時点で「自分自身の心のスイッチを入れる」事だそうです。自助(自分の身は自分で守る)が重要です。

②ハザードマップについては、

ハザードマップの問題点

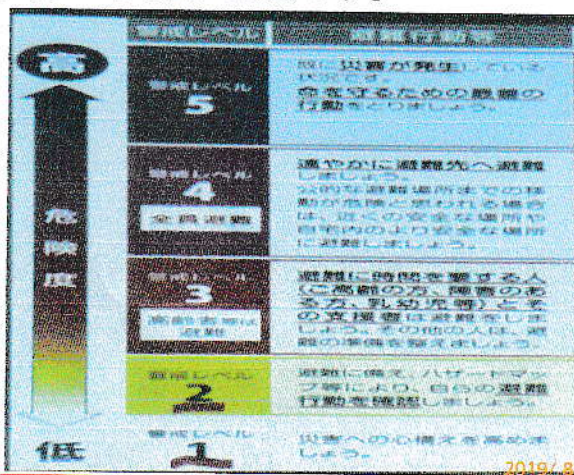
- ・本当に危険な場所をピンポイントで教えてくれない
- ・ハザードマップを作成する専門家が不足している
- ・「真備の洪水の伸水域がハザードマップ通りだった」とされているが、あの程度のハザードマップは想定されて当然

岡山平野は人間が作り出した

- ・たたら製鉄、塩田や備前焼づくりで山の本を伐採
- ・たたら製鉄の「かなな流し」
- 人間による土砂流出の結果、遠浅の海となる
- 内海(瀬戸内海)特有の干満の差が激しい
- 干拓

岡山平野は洪水に悩まされ続けた地域

- ・現在は、昭和9年の室戸台風の洪水を最後に、大規模な洪水は起こってないが、洪水に悩まされ続けた地域
- ・平野を縦横無尽に流れていた川を整理して城下町を築いた
- 元々家が建っていなかった場所や、旧河道に注意



まとめ

災害が起こったとき……

- ・洪水のとき、基本的には2階に逃げる
- ・いざとなれば、神宮寺山古墳、半田山等に避難

住むのであれば……

- ・旧集落が比較的安全
- ・しかし、旧河道があるにで注意が必要

御野学区 ドッチビー大会

8月25日(日曜日)御野体協主催のドッチビー大会が御野小学校で開かれました。今年も参加チームが少なく、5チームでした。ドッチビーは、基本ドッチボールですが、ボールを布とスポンジで出来たフリスビーに変えて戦う競技です。東本町は2試合4セット完勝、決勝で惜しくも負け準優勝でした。

大会後、遊園地でBBQでお楽しみ昼食会を開きました。

東本町チームは今年も7月後半から毎週土日、早朝練習を行いチーム作りを行いました。

